

町民へのサービスと防災

暮らしに役立つ出前講座。「知りたい」「聞きたい」講座が盛りだくさん！



「楽しくおいしい健康的な食事をしましょう」の出前講座



「我が家の防災対策」の出前講座

「出前講座」は、高鍋町職員が講師となって開催しています。現在は四十講座あり、内容は防災・産業・環境・福祉・まちづくりなど多様なメニューがあります。特に健康面を考えた食事についての実習や講話、介護や福祉、防災などの講座は多くの町民の皆さんに活用されています。



生命と財産を守る！
「消防・防災」
高鍋町消防団の団員数は、現在約二五〇人です。町民の生命と財産を守るため、普段から厳しい訓練を重ねており、火事が発生した際には素早く駆けつけ、消火にあたっています。活動は消火だけでなくとどまらず、自然災害の際の避難誘導、交通整理、救助活動なども行っています。高鍋町では、津波などの災害を予想して防災マップなどを作成しており、これらを各家庭や団体に配布し、いざというときの準備を喚起しています。



「防犯・交通安全」
高齢者に多い交通事故や振り込め詐欺などに対処するため、高鍋町では地域安全のための啓発活動を行っています。各季の地域安全運動期間中には、各地区に啓発のための広報紙を配布したり、のぼり旗を設置したりするなど、防犯意識の高揚に努めています。



誰もが住みたくなり、訪れたい、そんな「高鍋町」を目指して。

高鍋町長
小澤浩一



高鍋町は、県の中央部に位置し、海や山に囲まれた自然あふれるまちです。また、「歴史と文教のまち」として知られる本町は、古くから城下町として栄え、明治三十四年二月七日の町制施行以来、児湯郡の中核的なまちとして、着実な歩みを続けています。

現在、本町では高鍋町総合計画第五次基本構想に基づき、「住民参画による快適で美しいまち『たかなべ』」子どもがにぎわうまちづくり」を目指し、町民と行政の対話を基本に連携を深めながら、本町の特性を生かした魅力あるまちづくりに全力をあげて取り組んでいます。そして、若い人のみならず、誰もが住みたくなり、訪れたい、そんな「高鍋町」を町民のみならずと一緒創造してまいります。

この町勢要覧は、本町の歴史や文化、また、各分野で活躍する町民の様子や現在進めている町の様々な施策などを紹介しております。この冊子が高鍋町のまちづくりをご理解いただく上での一助になれば、幸いに存じます。